

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	アイ・エフ・シー栄養専門学校
設置者名	学校法人三友学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門	栄養士養成学科	夜・通信	24 単位	6 単位	
		夜・通信			
		夜・通信			
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

シラバス（冊子）での公表 入学時に個人配布及び、情報公開スペースを設け閲覧に供する
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	アイ・エフ・シー栄養専門学校
設置者名	学校法人三友学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

学校情報公開スペースにて閲覧いただけます

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社役員	2017.4.1～ 2021.3.31	組織運営の統括
非常勤	株式会社役員	2017.4.1～ 2021.3.31	組織運営体制のガ バナンスチェック
(備考) 理事6名中、学外者理事4名			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	アイ・エフ・シー栄養専門学校
設置者名	学校法人三友学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>年度末に担当教員と協議し、栄養士実務に沿った教育内容であるか確認しシラバスを作成。</p> <p>新年度、授業開始前オリエンテーションにおいて公表。</p>	
授業計画書の公表方法	シラバス(冊子)の個人配布 情報公開スペースを設け閲覧に供する
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・規定の出席率を充足した上で、試験の合格、レポート評価で履修を認定する。 ・成績評価については、試験の点数、レポート評価、授業態度により、評価基準をもとに、優・良・可の3段階で判定する。 <p>試験について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学期末に、科目ごとに試験(筆記・実技)を行う。 ・筆記試験の場合、60%以上を合格とする。 ・実技試験の場合、決められた課題を制限時間内で終了させた上で、出来栄を評価する。 <p>評価基準(科目により異なる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義 試験 80%、授業態度 20% ・実験・実習Ⅰ 試験 50%、レポート 30%、授業態度 20% ・実験・実習Ⅱ レポート 80%、授業態度 20% ・調理実習 実技試験 50%、実習ノート 30%、授業態度 20% <p>上記基準により、優(100~85)、良(84~71)、可(70~60)で成績評価をする</p>	

<p>3. 成績評価において、G P A等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	
<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>履修科目の成績評価を点数化し、全科目の合計点の平均を算出し分布している。</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>現在、試験説明会により説明 2020年度よりシラバス内で公表するとともに 情報公開スペースを設け閲覧に供する</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>各科目ごとに出席率のクリア、定期試験の合格、レポート等の提出状況、及び、本校独自の卒業試験（栄養学、衛生学、給食）の合格により卒業を認定する。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>2年開始時のオリエンテーションにて、シラバスの配布及び説明、情報公開スペースを設け閲覧に供する</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	アイ・エフ・シー栄養専門学校
設置者名	学校法人三友学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	学校情報公開スペースにて閲覧していただけます
収支計算書又は損益計算書	学校情報公開スペースにて閲覧していただけます
財産目録	学校情報公開スペースにて閲覧していただけます
事業報告書	学校情報公開スペースにて閲覧していただけます
監事による監査報告（書）	学校情報公開スペースにて閲覧していただけます

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士			
衛生		専門	栄養士養成学科	○				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
2年	昼	65 単位	48 単位	単位	17 単位	単位	単位	単位
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
160 人		84 人	人	10 人	18 人	28 人		

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 講義及び実習形式での授業 年度末に担当教員と協議し、栄養士実務に沿った教育内容で授業を計画
成績評価の基準・方法
（概要） 試験結果やレポート等の評価、授業態度により評価
卒業・進級の認定基準
（概要） 試験の合格、レポート等の評価 及び本校独自の卒業試験の合格により卒業を認定
学修支援等
（概要） 定期試験での再試験や再々試験の実施

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
49人 (100%)	人 (%)	45人 (92%)	4人 (8%)
(主な就職、業界等) 給食施設（給食受託施設・病院・保育園・高齢者施設）			
(就職指導内容) 就職ガイダンス実施（就職活動の進め方、履歴書の書き方等の指導） 必要に応じ、個別相談を実施			
(主な学修成果（資格・検定等）) 栄養士、介護食士3級、フードコーディネーター3級			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
98人	7人	7.1%
(中途退学の主な理由) 自己都合による		
(中退防止・中退者支援のための取組) クラス制度による、担任、副担任のサポート		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
栄養士養成学科	200,000円	400,000円	670,000円	その他内訳：施設費 300,000 実習費 300,000 維持費 70,000
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 自己評価結果は「実績報告書」記載し、情報公開スペースにて閲覧していただけます。		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制) 学校の実施する自己評価に対し、学校関係者による「学校関係者評価委員会」を設け、外部評価を実施し、学校運営の継続的改善を図ってまいります。評価項目：教育、学習成果、学生生活支援、就職支援について5段階評価を実施いたします。評価委員会の構成：関係企業1名、業界団体1名、卒業生1名といたします。評価結果の活用：6月までに前年度を対象に評価を受け、当年度の活動で改善方策を実施いたします。総責任者：学校長		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
		2020年度から評価を確実に実施するために委員の選任を行います
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 2020年度から評価を公表いたします		
第三者による学校評価(任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 電話(028-662-7166)、ホームページ(www.sanyu.ac.jp)経由でご請求いただければ、所望の資料をご提供いたします。
